平成30年度教育要覧

川島の教育



~小学校通学バス運行事業~





~第6回かわじま輪中の郷ウォーキング~

川島町教育委員会

川島町民憲章 ・川島町スポーツ都市宣言
大汗兴羽州华 <u></u> ,士士宁号,川自而 <u></u> 数 <u>齐十</u> 卿(<u></u> 数齐四个)
・生涯学習推進のまち宣言・川島町教育大綱(教育理念)
I 町の概況
地勢・町の木・町の花・町の鳥
• 町の人口 • 世帯数の推移 ······· (
• 町の予算 • 教育費 ···································
Ⅱ 教育行政及び学校教育
• 教育委員会
• 教育行政重点施策
教育委員会事務局事務分掌2
• 教育委員会事務局の機構 22
• 学校概要 ····································
• 学校施設30
• 児童 • 生徒数一覧と推移·······3·
• 教職員数
• 学校給食センターの概要
TH 4 15 24 22

• 第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要38
• 第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要 38
第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要38Ⅳ 社 会 教 育
 第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・38 Ⅳ 社 会 教 育 ・社会教育施設の概要・・4・公民館の概要・・20書館の概要・・20書館の概要・・20世界の一覧・20世界の一覧・スポーツ少年団・体育協会加盟団体・文化協会加盟団体一覧・50・スポーツ少年団・体育協会加盟団体・文化協会加盟団体一覧・50・20世界を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を
・第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要・・38 IV 社 会 教 育 ・社会教育施設の概要・・公民館の概要・・公民館の概要・・図書館の概要・・文化財の一覧・・スポーツ少年団・体育協会加盟団体・文化協会加盟団体一覧・50・スポーツ少年団・体育協会加盟団体・文化協会加盟団体一覧・50・教育行政関係役職員・教育行政関係役職員・学校教育各種委員会委員・56・9

はじめに

平成30年度教育要覧『川島の教育』は、本年度当初の本町の教育に係る各種資料やデータを網羅しています。川島教育のさらなる充実・振興のために、様々な場面でのご活用をお願いいたします。

さて、平成30年4月1日、川島町立つばさ南小学校・つばさ北小学校が開校し、川島町は、小学校4校・中学校2校の6校体制となりました。新校2校では、出丸地区と小見野地区(鳥羽井地区を除く)の子供たちが、4台のスクールバスで通学を始めました。学年独自の教育活動や下校時間に対応した安全安心な登下校が実施できるよう、きめ細かく対応するとともに、伝統ある旧4校のよさを生かしながら「つばさ」に込められた「世の中に出て広く活躍してほしい」「川島町から世界へ羽ばたいてほしい」という思いが達成できるような教育活動を展開することに努めています。

また、平成30年度は、つばさ南小・つばさ北小の開校により、従来の2校区が1つになることから、学校教育だけでなく、生涯学習・社会教育の面でも川島町の教育が大きく変わる年です。そこで、年度の町教育行政の指針「平成30年度川島町教育行政重点施策」を大きく見直しました。

特に、「重点施策」の生涯学習・社会教育の面では、平成4年の「生涯学習推進のまち宣言」、昭和52年の「川島町スポーツ都市宣言」の理念を踏まえつつ、21世紀型の川島町らしい豊かな生涯学習社会の実現に向けて「生涯学習、生涯スポーツの多様な学習・活動機会の充実」「全庁をあげた生涯学習の推進体制の見直し」を図り、「学ぶための新たな環境づくり」を進めます。当面は、「つばさ南小と三保谷公民館・出丸公民館」「つばさ北小と八ッ保公民館・小見野公民館」合同による地区体育祭の円滑な実施、並びに地区体育祭と連動した第50回町民体育祭の新たな展開が最大の課題です。

また、学校教育の面では、「学力の向上」に向けて、「教師の授業力・指導力の向上 を最重要課題」として、①授業研究会の計画的な実施、②学力日本一の秋田県派遣によ る教員研修、③小中一貫教育の研究などを計画的に進めていきます。

「学力の向上策」として3年目となる「川島方式子ども学習支援システム」では、①川島中と西中の校区の小学校5・6年生を対象に、進学する中学校を会場として交流型で夏季休業中に集中して実施する「学校と私塾とが連携した補充学習」の充実、②「英語検定受検推進事業」の充実、③新規事業「小学生1日英語村体験事業」の実施、④川島中2学年・西中2学年・伊草小6学年に適用した35人学級編制の実施による「きめ細かい教育推進事業」などについて取り組みます。

本年度も、学校教育、社会教育、生涯学習と生涯スポーツ、文化財行政の推進について、教育委員と教育委員会事務局、学校や社会教育施設、社会教育関係者並びに関係団体等が連携してしっかりと進めてまいります。教育委員会の取組にご支援・ご協力をお願いいたします。

平成30年7月

川島町教育委員会教育長 中村 正宏

\prod (昭和五十九年十一 島町民憲章

月三日制定)

わたくしたちのかわじまは 古く成り立ち 0)

とき以来 住民 の結束により発 展 してきました

わたくしたちは このかわじままちをこよな

く愛し 教養を高 \Diamond スポー ツに親しみ V 0

そう住 ロみよい まちにするため ここに町民憲章

を定めます

か わ じ まを守 る堤は

心 \mathcal{O} きずな

わじまを生かす 然

か

じまを築く力は くこの 手

カゝ

わ

働

か わ ľ まの 伝 伝統受け 継 創ろう文化

カゝ わじまの 宝だ

伸 ば せ子供たち

][[島町スポーツ都市宣言

わ たしたち川島町 町民はスポーツを愛し、

ス ポー ツを親し み、 ス ポーツを通じて、よ

ŋ 健 康 0) 増 進を図り、 よって住みよいふる

さとを建設するため次の目標をかかげて、

ここに「スポーツ都 市 を宣言いたします

町民すべてが スポ - ツを楽 L み実験 践

L よう。

力をあわせてスポーツのできる場と

環境 を確保しよう。

スポーツを通じて社会連帯感 \mathcal{O} 高 揚

を図 るため、 地 域 に ŧ 職 場 に Ł ス ポ

ツ 0) 場と機会をつくろう。

生涯学習推進のまち宣言

わたくしたち川島町民は

生涯にわたり健康で楽しく学び合い

思いやりと心のきずなを大切にし

仲良く助け合う家庭をつくり

明るく心豊かな人生が送れる

ふるさと文化の香るまち「かわじま」の実現をめざします

町制20周年にあたり

「生涯学習推進のまち」とすることを宣言します

平成4年11月3日

川島町教育大綱

(平成28~32年度)

【教育理念】

『広い空、水と緑に恵まれた輪中の郷で、

たくましく心豊かな人づくり』

町の総合振興計画にある「まちが人を育み、

人がまちを育む活力と協働のまちづくり」の 基本理念を、川島町民憲章にある「かわじまを 守る堤は心のきずな」から連想し、「輪中の郷」 という言葉で表現しました。

恵まれた自然環境のもとで、学校、家庭、 地域が互いに手を取り合い一体となって、

子供たちだけでなく大人も、

豊かな人間性を育み、たくましく生きることを理念としています。



Ⅰ 町の概況

川島町の概況

1 地勢

川島町は埼玉県のほぼ中央に位置し、北は市野川を境として東松山市・吉見町に、東は荒川を境として北本市・桶川市・上尾市に、南は入間川を境として川越市に、西は越辺川を境として坂戸市に接しており、まさに"川に囲まれた島"そのものといえます。面積は41.63k㎡で、東西間11km、南北間8kmの距離となっています。標高は平均14.5mで高低差はほとんどなく、かつては見渡す限り水田地帯でした。

この地域に集落を形成して生活を営むようになったのは奈良時代の少し前ごろからとみられており、町内にはそのころの様子がうかがえる「塚」や「塚の跡」が残っています。江戸時代になると川越藩の支配の中で農業生産が高まりましたが、反面、荒川の流れを現在の場所に変えたことで、たびたび水害に悩まされるようになりました。その後、時代が進むにつれ、河川改修や堤防の築造によって徐々に水害を克服してきました。

昭和29年、川島領と呼ばれる中山・伊草・三保谷・出丸・八ツ保・小見野の6か村が合併し、川島村が誕生。以後は中学校の統合や上水道の敷設など、積極的な村づくりを進め、昭和47年11月に町制を施行しました。

現在、首都圏中央連絡自動車道川島インターチェンジの開通に伴い、インター周辺開発が進み、町は変革のときを迎えています。



北緯/36° 01'11"
東経/139°32'43″
東西/11.17km
南北./7.9km
平均標高/14.5m
面積/41.63km

町の木/もくせい

家の庭などに植えられる常緑樹です。花は秋に咲き、よい香りを漂わせてくれる昔から親しまれている木です。

町の花/はなしょうぶ

水田地帯である本町に多く植えられ、愛好されています。初夏には、紫・白・紫紅の大きな花をつける、繁殖力のあるアヤメ科の代表的品種です。

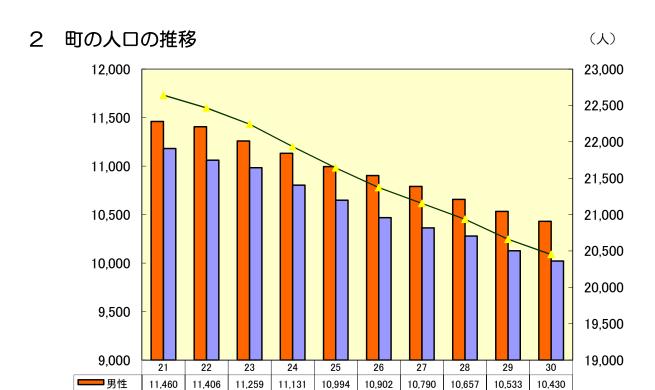
町の鳥/ひばり

早春に、にぎやかにさえずりながら麦畑を空高く 舞い上がるさまは、川島の春の風物詩ともいえま す。ひばりは"あげひばり"ともいわれ、縁起の よい鳥といわれています。









3 町の世帯数の推移

■女性

一総人口

11,182

22,642

11,060

22,466

10,983

22,242

10,803

21,934

10,648

21,642

10,469

21,371

10,363

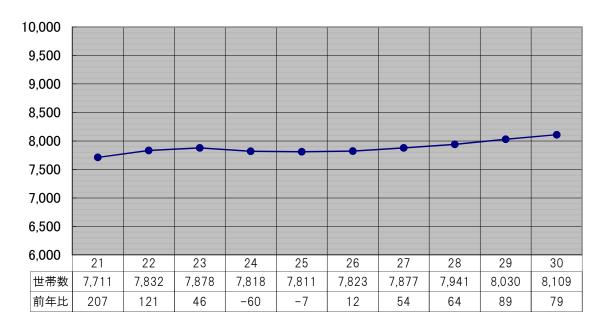
21,153

10,278

20,935

10,127

20,660

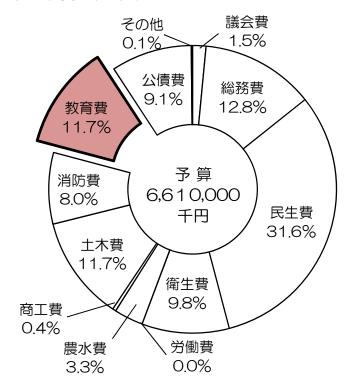


(広報かわじま「人口と世帯」各年 5月1日現在)

10,021

20,451

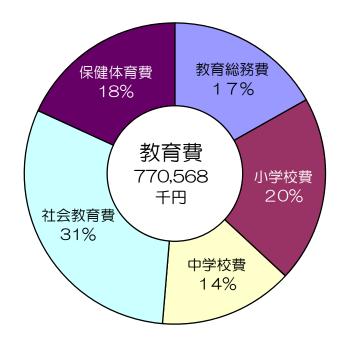
4 町の予算(当初)



議会費	99,042
総務費	845,202
民生費	2,089,584
衛生費	649,013
労働費	362
農水費	216,053
商工費	24,694
土木費	776,625
消防費	529,473
教育費	770,568
公債費	599,315
その他	10,069
計	6,610,000

単位:千円

5 教育費の内訳(当初)



教育総務費	129,910
小学校費	154,359
中学校費	111,189
社会教育費	235,344
保健体育費	139,766
計	770,568

単位:千円

Ⅱ 教育行政及び学校教育

川島町教育委員会

【教育委員会】

教育委員会は、地方教育行政の組織運営に関する法律に基づき、町の教育に関する事務を 処理するため、市町村等に設置される合議制の執行機関です。

町長が議会の同意を得て任命した教育長と委員4人で構成されており、学校教育、生涯学習、文化財、文化・スポーツの振興などの分野において教育行政を一体的に推進する役割を担っております。

教育委員会の会議は、原則として毎月1回開催される定例会と教育長が認めるとき、または2人以上の請求により開催される隔時会があります。

会議では、・「教育行政の運営に関する基本的な方針及び計画の決定に関すること」

- 「学校その他の教育機関の設置等に関すること」
- •「教科用図書の採択に関すること」
- •「教育委員会規則等の制定または改廃を行うこと」

などを教育長及び教育委員の合議により決定いたします。

【教育長及び教育委員】

教育長は、人格が高潔で、教育行政に関して識見を有するもののうちから、町議会の同意 を得て町長が任命し、任期は3年です。

委員は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関して意見有する者のうちから、町議会の同意 を得て町長が任命し、任期は4年ですが法律の経過措置により任期が3年の委員もおります。

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	中村 正宏	平成27年10月 3日~平成30年10月 2日
教育長職務代理者	福島彰	平成27年 4月 1日~平成31年 3月31日
委員	及川 三栄子	平成28年10月 1日~平成32年 9月30日
委員	猪鼻 恵美子	平成28年10月 1日~平成31年 9月30日
委 員	利根川 徹	平成29年12月18日~平成33年12月17日

平成30年度

川島町教育行政重点施策

川島町教育委員会では、「川島町教育大綱」(平成28年度~平成32年度)に掲げられた教育の基本理念及び5つの基本目標の実現に向け、平成30年度の『川島町教育行政 重点施策』を定めました。

平成30年度は、小学校が統合して「つばさ南小学校」と「つばさ北小学校」が開校し、川島町の教育が大きく変わる年です。そこで、これまでの『教育行政重点施策』を大きく見直し、「平成30年度 重点目標」を新たに定め、「重点施策と主な取組」を位置づけました。

学校教育においては、新しい学習指導要領の完全実施を前に、町の大きな課題である「学力の向上」に向けて、教師の授業力・指導力の向上を最重要課題として取り組みます。

生涯学習においては、川島町らしい豊かな生涯学習社会の実現に向けて、生涯学習、生涯スポーツの多様な学習・活動機会の充実とともに、全庁をあげた生涯学習の推進体制の見直しを図り、学ぶための新たな環境づくりを展開します。

【 教育の基本理念 】川島町教育大綱より

りじゅう さと 『広い空、水と緑に恵まれた輪中の郷で、たくましく心豊かな人づくり』

【 基本目標 】川島町教育大綱より

- 1 確かな学力の育成と質の高い学校教育の推進
- 2 学力の向上、生きる力を育成するための教育環境の整備、充実
- 3 豊かな心と健やかな体の育成
- 4 家庭・地域の教育力の向上
- 5 生きがいづくりと伝統文化の継承

【平成30年度 重点目標】

- I 生きる力を育む学校教育の推進
- Ⅱ 教育環境の整備・充実
- Ⅲ 豊かな心と健やかな体の育成
- Ⅳ 生涯学習のまちづくり推進
- V 学び・活動する楽しさの発見と伝統文化の継承



重点 目標

Ⅰ 生きる力を育む学校教育の推進

グローバル化の進展や人工知能(AI)の飛躍的な進化など、社会の加速的な変化の中で、志を高く、未来を創り出していくための必要な資質・能力を子供たち一人ひとりに確実に育む、質の高い学校教育の実現を目指します。

新学習指導要領の完全実施に向けて、「主体的・対話的で、深い学び」の実現を目指して授業改善の取組を進めます。

重点施策と主な取組

1 学校教育の充実

(1) 学力の向上と指導方法の工夫・改善

- ◇学習・学習状況調査(4月)、川島町学力確認テスト(1月)の分析と 指導方法の工夫・改善
- ◇研修会や授業研究会の計画的な実施による授業力・指導力の向上
- ◇少人数指導の推進

(2) 進路指導・キャリア教育の充実

- ◇キャリア教育の視点を踏まえた中学生社会体験チャレンジ事業の実施 (2学年 7月実施)
- ◇比企地区学力テスト実施に係る補助

(3)特別支援教育の推進

- ◇特別支援教育の視点でのすべての教育活動の推進
- ◇教育相談、就学支援委員会の充実
- ◇共生社会を目指した「多様な学びの場」の充実
- ◇発達障がいなどに対する支援体制の整備・充実

(4) 幼児教育の推進

- ◇幼保小連携事業の推進
- ◇幼・保・小における特別支援教育の充実

2 質の高い学校教育の推進

(1) 教師の指導力・授業力向上に関する指導訪問・研修の充実

- ◇川島教育研究会と一体となった教科等の授業研究会の計画的な実施による 実践的な研修の充実
- ◇学校指導訪問による教師の授業力の向上

(2) 学校管理運営の改善・充実

- ◇社会に開かれた教育課程の実現
- ◇人事評価制度の活用による教職員の資質・能力の向上
- ◇学校評価制度の充実による学校改善の推進
- ◇学校評議員制度を活性化させ、点検・評価及び評価に基づいた更新

(3) 英語教育の推進

- ◇英語教育充実事業
 - ALT派遣
 - ・ 小学校外国語活動支援員の配置
- ◇英語検定受験推進事業
- ◇ALT常駐化による英語教室の活用の推進

^{重点} Ⅱ 教 育 環 境 の 整 備 • 充 実

学校規模適正化、小中一貫教育の推進、川島方式子ども学習支援システムの推進などにより、教育環境の整備・充実を推進します。

教育費等の経済的負担の軽減をし、教育における切れ目ない支援を推進します。 学校と家庭・地域が一体となって相互に協力し合い、教育活動の充実を図ります。

重点施策と主な取組

1 教育環境の整備・充実

(1) 学校規模適正化の推進

- ◇統合小学校2校の開校と円滑な学校運営【新規】
- ◇小学校通学バス運行事業【新規】

(2) 小中一貫教育の推進

- ◇学校教育推進員による小中一貫教育の研究推進
- ◇小中一貫教育先進校視察研修
- ◇小学校と中学校の連携、交流、研究事業
- ◇教員の短期異交種(小中学校間)体験研修

(3) 学校施設等の改修・修繕の推進

- ◇中山小学校トイレ改造事業(工事)【継続】
- ◇川島中学校体育館大規模改修事業(設計)【新規】
- ◇学校給食センター設備更新事業【新規】
- ◇中学校英語教室エアコン設置事業【新規】

2 川島方式子ども学習支援システムの推進

(1) 学力向上の推進

- ◇基礎学力向上事業
 - 川島町CRT学力確認テストの実施(1月)
 - ・家庭学習ノートの作成・配布
 - ・学習ドリルの配布 ・比企地区学力テストの補助
- ◇きめ細かい教育の推進事業(町費による35人学級編成)
- ◇英語教育充実事業(再掲)
 - 英語検定受験推進事業 A L T派遣(中学校常駐)
 - 小学牛一日英語村体験教室【新規 】

- ◇学校と私塾が連携した補充学習の充実事業
- ◇私塾と連携した诵塾支援事業【拡充】

(2) 学校教育環境の整備・充実

- ◇ I C T 機器活用 研究事業
- ◇放課後児童クラブ学習支援事業【新規】

(3) 教員の指導力の向上

- ◇全教職員研修会の実施(学力向上)
- ◇学力先進校(秋田県)への視察(教委事務局及び学校代表の教諭)

3 就学支援の充実

(1) 切れ目のない教育支援

- ◇要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業
- ◇特別支援教育就学奨励事業
- ◇育英資金貸付事業
- ◇奨学金利子助成事業
- ◇幼稚園就園奨励費補助金事業
- ◇第3子以降私立幼稚園保育料無料化事業
- ◇入園祝い金事業
- ◇自転車総合保険加入事業【新規】

4 学校・家庭・地域が連携した教育の推進

(1) 「学校応援団」の充実

- ◇学校応援団活動に対する支援の充実
- ◇学習ボランティアの活動支援
- ◇川島町国際交流クラブと連携した日本語指導の充実

(2) 家庭教育の充実

- ◇学習習慣定着のための「家庭生活の約束6か条」及び「ノーテレビ・ノー ゲームの日」の推進
- ◇「彩の国教育の日」及び「彩の国教育週間」における取組の推進

(3) 防犯教育・安全教育・防災教育の推進

- ◇家庭、地域と連携した安全体制の推進
- ◇防犯教室の実施
- ◇交通安全教育の推進
- ◇防災教室(避難訓練・災害の疑似体験・災害時引き渡し訓練等)の 実施

重点 目標

Ⅲ豊かな心と健やかな体の育成

将来、子供たちが困難な問題に直面した際、主体的に対処することのできる実効性のある力を育くむために、道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育を推進します。

いじめ問題や様々な課題を抱えた子供たち一人ひとりが、その能力と可能性を開花できるよう、教職員の専門性を高めると共に、専門家と協力しながら、子供たちを全力で支援します。

子供の体力向上や健康教育の充実を図り、生涯にわたってスポーツに親しみ、健康的な生活が送れるよう推進します。

重点施策と主な取組

1 豊かな心を育む教育の推進

(1) 道徳教育の推進

- ◇学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の推進
- ◇道徳授業研究会の実施や担任と管理職等のTTによる授業の実践
- ◇保護者への道徳授業の公開
- ◇「考え、議論する道徳」への質的転換を図る授業研究(西中)

(2) 人権を尊重した教育の推進

- ◇「人権感覚育成プログラム」の活用の推進
- ◇人権教育・啓発研修への参加の促進
- ◇男女共同参画に関する学習活動の推進

(3) 豊かな体験活動の推進

◇埼玉県・埼玉大学・木づかい子育てネットワークとの協力連携による 木育推進事業

- ・中山小学校 ・つばさ南小学校とつばさ北小学校(合同)
- ◇みどりの学校ファームの取組
- ◇中学生ボランティア活動の推進

2 教育相談体制の充実

(1) いじめ・不登校対策の充実

- ◇いじめを許さない意識の醸成及びいじめの早期発見と徹底した対応◇ソーシャルネットワークを使ったいじめやトラブルから子供を守る取組の推進
- ◇いじめ問題対策連絡協議会の開催
- ◇小学校と中学校の連携、交流、研究事業
- ◇学校とSSWと連携した不登校児童生徒の支援
- ◇教育相談体制の充実
 - ・ 川島町スクーリング・サポートセンター、学校と家庭及びスクール カウンセラー、スクールソーシャルワーカー、さわやか相談員との組 織的連携を図りながらの相談支援体制の充実
- ◇中学生学校生活等意識調査(QU)に係る補助事業

3 健康づくりとスポーツの推進

(1)子供の健康の保持・増進

- ◇学校給食を活用した食育の推進
- ◇学校給食推進事業
- ◇学校保健教育推進事業
- ◇フッ化物洗口によるう蝕予防事業

(2) 体力向上の推進と学校体育の充実

- ◇体力向上推進委員会による研究並びに授業研究会の推進
- ◇生涯スポーツを見据えた体育指導の充実
- ◇小学生を対象としたスポーツ教室の開催
- ◇外部指導者による運動部活動の充実

重点目標

Ⅳ 生涯学習のまちづくり推進

「生涯学習推進のまち宣言」(平成4年11月)の理念を踏まえ、生涯を通じて学び・活動するための環境を整えます。

役場全庁をあげた学ぶための仕組づくり、地区公民館・各種団体の活動支援、施設 利用者の利便性の向上を図ります。

社会教育施設の修繕や工事を実施することで、魅力的な施設づくりを進めるとともに、施設の長寿命化にも取り組みます。

重点施策と主な取組

- 1 生涯学習の推進体制の再構築
 - (1) 生涯学習推進会議の活性化
 - ◇生涯学習推進会議の組織体制の研究【新規】
 - ◇川島町の新たな生涯学習の推進体制の研究【新規】
 - (2) 生涯学習先進地事例の情報収集と視察の実施
 - ◇先進地事例の情報収集【新規】
 - ◇先進地事例の現地視察【新規】
- 2 活動・学習のための仕組みづくり
 - (1) 町内中学校及び、近隣大学との連携強化
 - ◇近隣大学との連携による各学習・スポーツ講座の充実
 - ◇中学生ボランティア受け入れ 「ボランティア体験 めざせ!100人」
 - (2) 広報活動の充実と受講者支援
 - ◇「わかりやすく 見やすい」町ホームページの改善
 - ◇講座情報の多様な周知の実施(チラシ・広報紙・SNS)
 - ◇各種講座の受講支援(かわみんマムの活用)
 - ◇生涯学習事業記録(各種講座・イベント等の記録冊子)の作成【新規】
 - (3)総合型地域スポーツクラブの情報収集と視察の実施
 - ◇活動組織の発掘・育成【新規】
 - ◇先進地事例の情報収集【新規】
 - ◇先進地事例の現地視察【新規】

3 地区公民館・各種団体の支援

(1) 地区公民館「魅力UP!」事業の推進

- ◇中央公民館講座の充実
- ◇「試験的 地区公民館開放」検証事業【新規】
- ◇「新」合同地区体育祭の開催【新規】
- ◇中央公民館による地区公民館サテライト講座の充実

(2) 各種団体の支援

- ◇文化協会・体育協会への事業助成の継続
- ◇スポーツ少年団の新規加入キャンペーンの強化

4 施設利用者の利便性の向上

(1) 社会教育施設のリニューアル工事

- ◇コミニュティセンタートイレ改修工事【新規】
- ◇コミュニティセンター据置鉛蓄電池取換え工事【新規】
- ◇ふれあいセンターフラットピア川島エアコン更新事業【新規】

(2) 体育施設のリニューアル工事

- ◇町民体育館多目的室改修工事(エアコン設置)【新規】
- ◇緊急時対応修繕費の計上

(3) 町民会館の施設修繕による長寿命化

- ◇経年劣化部材等交換修繕【新規】
- ◇緊急時対応修繕費の計上

(4) 社会教育施設利用者の利便性の向上

- ◇コミニュティセンターにウォーターサーバーを設置【新規】
- ◇コミニュティセンターの学習スペース機能強化

(5) 町立図書館の利便性の向上

- ◇情報機器を活用したサービスの充実
- ◇利用者がくつろげるスペースの整備
- ◇学習者への支援機能のPRと相談・情報提供機能の充実 「学習・調べもの応援宣言!」
- ◇夏休み子ども学習支援講座(宿題サポート)の充実

重点 目標

V 学び・活動する楽しさの発見と伝統文化の継承

「学ぶ楽しさに出会える」魅力的な生涯学習講座の充実を図ります。

「川島町スポーツ都市宣言」(昭和52年1月)の理念を踏まえ、生涯スポーツ 活動・講座の充実を図ります。

町内に残る伝統文化継承への支援の充実を図るとともに、文化財の保護活用を図ります。

重点施策と主な取組

- 1 知的好奇心を刺激する講座等の充実
 - (1) 趣味・教養に関する講座
 - ◇趣味に関する講座
 - ◇教養に関する講座
 - (2) 地域づくりに関する講座
 - ◇地域子ども教室の充実 「加入率10%向上計画」
 - ◇ボランティア・地域の課題を解決するための講座
 - ◇食育講座の実施
 - (3) 家庭教育に関する講座
 - ◇親の学習の実施
 - ◇「親子でチャレンジ」体験講座の実施【新規】
 - (4) 文化・芸術に関するイベント
 - ◇生涯学習ふれあいフェスティバルの充実
 - ◇中央文化展の充実
 - ◇かわじま音楽祭充実への支援
 - ◇町民会館ホールを活かした歌謡コンサートの実施
 - (5) 子どもたちの豊かな読書体験の推進
 - ◇としょかん読書マラソンの充実
 - ◇中高生POPコンテストの充実

(6) 思いやりを育む人権教育の推進

- ◇西部地区人権教育実践報告会における事例報告
- ◇「部落差別の解消の推進に関する法律」の周知

2 生涯スポーツの講座・イベントの実施

(1)健康づくり活動の講座

- ◇ノルディックウォーキング講座の実施
- ◇フロアーカーリングの周知【新規】
- ◇食育講座の実施【再掲】

(2) スポーツ活動の講座

- ◇マラソン講座の実施【新規】
- ◇ジュニアスポーツ体験講座の実施

(3) スポーツイベントの実施

- ◇第50回町民体育祭の充実
- ◇スポーツ少年団50周年記念イベントの実施【新規】
- ◇町駅伝競走大会の充実
- ◇かわじま輪中の郷ウォーキングの充実

3 伝統芸能の継承への支援と文化財の保護

(1) 地域に根差した伝統芸能の継承への支援

- ◇郷土芸能祭「万作サミットin川島」の実施
- ◇伝統芸能団体への活動費補助事業

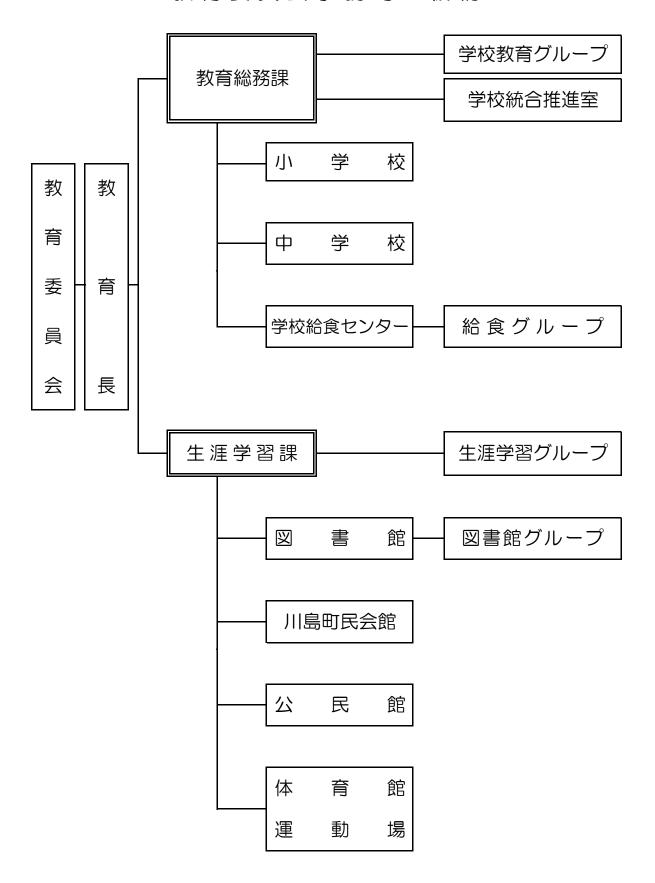
(2) 文化財の保護

- ◇町内文化財めぐり講座の実施
- ◇廣徳寺大御堂の修繕費助成【新規】
- ◇伝統芸能の映像記録の保存と活用【新規】

教育委員会事務局 事務分掌

課名	担 当 名	事	務	分	掌
		・教育委員会の会議		規則の制定は	 久廃
	学校教育	·委員会職員人事		所管の調査総	充言十
		・予算決算の統括		重要施策及(び諸計画の調整
		・義務教育施設の使用			
		·教育財産の総括管理			
		・教育施設の営繕			
		・教職員の人事・服務・研	修 ·	児童生徒教師	職員の保健及び安全
		·生徒指導		児童生徒の記	就学援助
		·学級編制		児童生徒の記	就学
 教育総務課	¥±±/,± ∧	・学校統合の計画及び実施			
	学校統合 推進室	・学校の設置及び廃止			
	近德王	·通学区域			
		・給食の調理		食器の洗浄液	当毒
		・給食の運搬		給食施設、訓	間理器具の管理
		・学校給食センター運営委員	員会の	会議	
	給食	・給食費の徴収			
	グループ	・給食材料の購入	•	給食材料の語	需要申請
		・給食材料の品質検査	•	物資納入業	舌の管理 アスティ
		·献立作成		アレルギータ	过応
		·衛生管理指導	•	栄養関係諸韓	服告
		・社会教育の企画調整	•	生涯学習講座	座の開催・援助
		・社会教育関係団体の育成	指導·	社会教育施設	设・公民館の管理運営
		・文化芸術の振興			
		・文化財の保護、調査、保	存管理	及び活用	
	 生涯学習	・文化財の指定及び解除			
	王涯子首 グループ	・文化財保護思想の普及			
生涯学習課		・人権教育の推進			
		·人権教育指導者研修 • 育/	成		
		·人権教育講演会、研修会(の開催	!	
		・生涯スポーツの推進	•	社会体育施設	设管理運営
		・スポーツ教室の開催	•	社会体育関係	系団体の育成指導
	図書館	·図書館管理	•	資料の収集	隆理保存
	グループ	·図書館奉仕	•	読書普及	

教育委員会事務局の機構



学 校 概 要

中山小学校

『憧れいっぱいの子 感動いっぱいの子 チャレンジいっぱいの子』

校 長 関口 敬氏 教頭 山崎 清美

- · 所在地 川島町大字中山 1333
- ・電 話 049 297 0029
- FAX 049 297 8411





児童・学級数の現況

(平成30年5月1日現在)

(1),,000 (0),3 (1),000							
学年			児	童数	学級数		
1	年	生	2	46	2		
2	年	生	2	44	2		
3	年	生	1	43	2		
4	年	开		51	2		
5	年	开	6	45	2 2		
6	年	生	2	61	2		
特別	」支援:	学級		13	2		
合		計	3	803	14		

※丸数字は、特別支援学級児童

点

標 目

やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい

やる気いっぱい (憧れ・夢)

- ・目を見て話を聞く子・めあてをもって学び、よく考える子・自分の思いや考えが言える子

やさしさいっぱい ・相手の目を見てあいさつ、

・気はき、考え、行動する子

返事ができる子 ・人のよさがわかり、 誰にでも思いやりをもって接する子

元気いっぱい (チャレンジ)

(感動)

- ・腰骨をのばして座れる子・ねばり強く最後までやりとげる子・元気で生活し、外遊び、 運動が好きな子

(1) 基礎的・基本的内容の確実な定着を図る。

重

- ①指導方法の改善・・・教える教師から育てる教師へ
- ②少人数体制による授業の推進
- ③家庭学習の定着 ④自ら学ぶ教師が、学ばせうる教師

(2)健康・安全教育を推進する。

- の業間休み・昼休みは、校庭での外遊びを確保することで 活力ある生活習慣の定着
- ②登下校では「飛び出さない」「広がらない」を継続的に指導 ③健康観察の重視と、早くきめ細かな対応
- (3) 言語活動の充実を図る。
 - ①読書活動による読書の楽しさ ②音読・朗読の充実
 - ③全教科領域で体験を通じて「言葉の力」の育成

(4) 学校の特色を大切にする。

- ①中規模校ならではの有効的な指導を実現する ②特別支援学級との日常的な交流活動を大切にする ③縦割り活動を通して異学年交流を図り、互いのよさを知り
- 心の交流を図る
- ④地域人材・保護者の積極的な活用を図る

(5) 信頼される学校を目指す。

- の人と人、心の追い合う学校 ②児童にとって最も安全で、快適な、環境の整った学校

- ③いじめをしない、ゆるさない学校 ④保護者との連携を密にし、信頼関係の構築 ⑤学童との連携を密にし、課題のある児童の共通理解を図る等の 指導の一体化

学校研究課題

「技能と体力を高め、運動の楽しさを味わわせる体育授業の展開」

	学校沿 革	の概	要
明治 6年 9月	興風学校開校		
明治22年 4月	中山学校と改称		
明治25年 4月	中山尋常小学校と改称		
明治43年 6月	校舎新築		
昭和25年10月	校舎新築		
昭和34年10月	校旗、校歌制定		
昭和40年 7月	プール竣工		
昭和54年 3月	校舎改築、屋内運動場新築		
昭和58年 2月	校舎増築		
平成 3年 4月	南校舎新築		
平成11年10月	校舎、体育館大規模改造及び耐震補強	第工事	
平成18年 3月	校舎西・体育館側防球ネット設置		
平成19年 2月	校舎北側東西門扉改修工事		
平成20年 9月	校舎北側駐車場改修工事		
平成22年 2月	デジタルテレビの設置・太陽光発電詞	9備設置	
平成23年 9月	普通教室エアコン設置		
平成25年 9月	体育館非構造部材耐震化工事	·	
平成26年 9月	校舎非構造部材耐震化工事	·	
平成28年12月	川島町学校木育推進校として認定		

伊草小学校

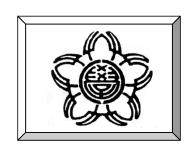
『自分を大切に、仲間を大切に、そして時間を大切に!』

校 長 忍田 壽生 ・ 所在地 川島町大字伊草 238-1

教頭 若林幸治

・電 話 049 - 297 - 0049

• FAX 049 - 297 - 8412





児童・学級数の現況 (平成30年5月1日現在)

学年			児童数	学級数		
1	年	生	36	2		
2	年	生	40	2		
3	年	生	42	2		
4	年	生	3 47	2 2 2 2 2 2		
5	年	生	50	2		
6	年	生	39	2		
特別	支援	学級	3	2		
合		計	257	14		

※丸数字は、特別支援学級児童

教育目標	重 点
かがやく子ども	◎ い 〈いつも明る〈楽しい学校にしよう〉
〇 やさしさいっぱい(徳育)	◎ ぐ 〈クラスで高め合い、学び合う学校にしよう〉
〇 学びいっぱい(知育)	◎ さ 〈最高な笑顔とともに、健康な心と体を育める学校にしよう〉
〇 力いっぱい(体育)	◎ こ 〈子ども一人一人が主人公になる学校にしよう〉
	◎ う 〈美しく、安全な学校にしよう〉
W11	

学校研究課題

「児童の情報活用能力を育む授業の研究」

	学校	沿	革	の	概	要	
明治 7年 4月	伊草学校創立	Z大聖寺を校	舎に充用				
明治 9年 5月	角泉学校創設	受慈眼院を校	舎に充用				
明治22年 5月	町村制施行と		び角泉、	安塚、飯島	島を併せて	伊草尋常儿)学校設置
明治35年10月	現在地に校舎						
昭和41年 7月	校舎新築・フ						
昭和48年 3月	校旗、校歌制						
昭和53年 3月	校舎新築、園	國內運動場新	築				
昭和58年 3月	南校舎新築						
平成 2年11月	伊草小PTAS						
平成 8年 2月	開校120周						
平成14年 4月		埼玉県教育	委員会学力	向上フロ:	ンティアス	くクール研究	指定(平成14~16年度)
平成17年12月	新校舎竣工						
平成18年 2月	落成記念式典	学行					
平成19年 3月	体育館竣工	. » = = = = = =					
平成22年 2月	デジタルテし	571	1				
平成23年 9月	普通教室にエ		1				
平成24年 8月	太陽光発電影						
平成25年 9月	体育館非構造						
平成26年 9月	校舎非構造部		. 争				
平成26年11月	プール改修工		===				
平成28年12月	川島町学校木	育推進校と	して認定				

つばさ南小学校

『一人一人が生き生き輝くつばさ南小』

校 長 柳澤 睦夫

· 所在地 川島町大字白井沼 945

教頭 鈴木 泰生

・電 話 049 - 297 - 0077

• FAX 049 - 297 - 8413





児童・学級数の現況 (平成30年5月1日現在)

	学年		児	童数	学級数
1	年	生		18	1
2	年	生	1	22	1
3	年	生	2	18	1
4	年	生		20	1
5	年	生	1	31	1
6	年	生	3	22	1
特別	支援	学級		7	2
合		計	1	138	8

※丸数字は、特別支援学級児童

教育 目標

◎教育理念 人皆に美しき種あり

- ~子供たちは一人一人がよさや可能性を秘めたかけがえのない存在であり、それぞれの持ち味を生かし育てる教育を展開する~
- 一人一人が生き生き輝くつばさ南小
- 〇 やさしく(徳)
- 〇 かしこく(知)
- 〇 げんきよく(体)

「目指す学校像」

- 児童・教職員が生き生きとし、活気あふれる 学校(笑顔)
- 学ぶ楽しさ 学ぶ喜びのある学校(学び)
- 安全で潤いのあるきれいな学校(潤い)
- 家庭・地域から信頼される学校(信頼)

- (1) 学習指導の充実・学習規律の徹底(時・場・礼)
- (2) 豊かな心の育成
- (3) 運動大好きな子の育成
- (4) 安全で潤いのある学校づくり
- (5) 人権教育・特別支援教育の充実
- (6) 開かれた学校づくりの推進

学校研究課題

一人一人が活躍し、学ぶ喜びを味わえる国語学習

	学 核	沿	革	の	概	要	
平成30年 4月	三保谷小学	校と出丸小	学校が統合し	人 つば る	さ南小学校	として開設	

つばさ北小学校

『元気いっぱい、生き生きと活動する学校』

校 長 岡部 玲子

• 住 所 川島町大字畑中 31

教頭 野本 章 ・電話 049 - 297 - 0064

• FAX 049 - 297 - 8415





児童・学級数の現況 (平成30年5月1日現在)

学年	児童数	学級数
1 年 生	16	1
2 年 生	1 27	1
3 年 生	30	1
4 年 生	23	1
5 年 生	28	1
6 年 生	22	1
あおぞら 合 計	1	1
合 計	147	7

点

※丸数字は、特別支援学級児童

教 育 目 標 重 《学校像》 教 職 員 (1) 人間性豊かな教職員

元気いっぱい、生き生きと活動する学校

《めざす児童像》

気づき、考え、実行する子

《学校教育目標》

- なかよく
- 0 かしこく
- 0 たくましく

- (2) 資質向上のために自己研鑽に努める教職員
- (3) 使命感と責任感を備えた教職員
- (4) 心身ともに健康な教職員

児 童

◎ つばさ北小のじまん -いつでも どこでも だれにでも-

元気なあいさつ (元気に明るく自分から いつでも だれにでも) ていねいな言葉づかい
(時と場に応じて「はい」「です」「ます」 きれいな学校 (見えないところも 心もきれいに 感謝の心)

学校研究課題

「自ら進んで伝え合う児童を育てる国語科指導」

~語彙力を高め、豊かな表現力を育む指導の工夫~

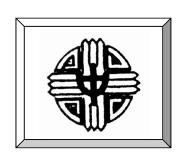
	学	校	沿	革	の	概	要	
平成30年 4月	八ッ保	小学校とい	小見野小学	単校が統合↓	し、つばさ	北小学校	として開校	

川島中学校

『生徒の夢を育み、その実現に向けて全力で支援する学校』

校長池田孝司

- · 所在地 川島町大字白井沼 230
- 教頭 大島 秀之
- ・電 話 049 297 0112
- FAX 049 297 0398





生徒・学級数の現況 (平成30年5月1日現在)

	学年		生	徒数	学級数			
1	年	生	1	81	3			
2	年	生	1	75	3			
თ	年	生	1	91	3			
特別支援学級				3	2			
合		計		250	11			

※丸数字は、特別支援学級生徒

教育 目標

学校教育目標

「知性をみがき

心温かで

たくましい生徒の育成」

目指す生徒像

- 楽しさと充実感をもって主体的・協 働的に学ぶ生徒
- 思いやりや感謝の気持ちを表現できる清々しい生徒
- 困難に立ち向かう気力をもち、心身 ともに健康な生徒

校長メッセージ

「夢をもとう

夢を語ろう

夢の実現に向けて道を切り拓こう」

学校経営方針及び重点・努力点

- 1 生徒を生かす、生徒が生きる学級及び集団づくりを行う。
- (1) 学級経営における学級集団づくり、学習集団づくりを推進する。
- (2) いじめを見抜き、させない、許さない生徒集団を育成する。
- (3) 教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する。
- 2 生徒指導体制を充実させ、生活規律・授業規律を徹底する。
- (1) きめ細やかな共通理解に基づいた、共通行動による組織的な生徒指導を推進する。
- (2) 生徒の成長と自己実現のために、学校教育相談体制を充実させ教育相談を推進する。
- (3) 保護者・地域との連携と関係機関の協力の下に、課題解決に総力を挙げる。
- 3 授業力を高め、基礎・基本の徹底による学力の向上を行う。
- (1) 新学習指導要領の理解と実践を通して、指導技術や授業力を高める。
- (2) 知識及び技能を確実に習得させ、活用・発展に向かう学力の向上を行う。
- (3) 新学習指導要領実施に向けた道徳教育を推進する。

学校研究課題

「特別の教科 道徳」の研究

~ 「考え、議論する道徳」授業への質的転換を図る~

	学 校 沿 革 の 概 要
昭和33年 9月	三保谷、八ッ保中学校を統合して川島中学校となり八ッ保に分教場を置く。
昭和33年11月	新校舎起工式挙行
昭和34年 4月	伊草、小見野中学校を廃止、川島中学校に統合し両校分教場となる。
昭和35年 4月	中山、出丸中学校を廃止、川島中学校に統合。本校舎竣工
昭和36年 1月	校舎第二期工事竣工
昭和36年 4月	分教場を廃止し、全生徒を収容。9月30日を「開校記念日」に制定。
昭和37年 2月	校旗、校歌制定
昭和37年 3月	屋内運動場新築
昭和37年 7月	プール竣工
昭和61年 3月	屋内運動場改築
平成 8年 3月	校舎改築
平成14年11月	県・町教育委員会委嘱「豊かな心と体を育む学校給食」研究発表
平成18年 8月	コンピューター教室改装、ウインドウズXP対応パソコン導入
平成22年 2月	デジタルテレビの設置
平成22年11月	川島中統合50周年記念事業記念式典挙行
平成23年 9月	普通教室にエアコン設置
平成25年 9月	体育館非構造部材耐震化工事
平成27年 9月	校舎非構造部材耐震化工事

西中学校

「認め合う・磨き合う・高め合う」学校

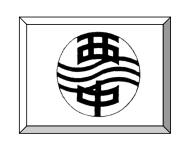
校 長 **大野 喜裕** • 所在地 **川島町大字中山 270-1**

教頭 小野川 和史

・電 話 049 - 297 - 2427

• FAX 049 - 297 - 2437





生徒・学級数の現況 (平成30年5月1日現在)

	学年	Ε	生	徒数	学級数		
1	年	生	3	78	3		
2	年	生	2	78	3		
3	年	生	1	99	3		
特別	支援	学級		6	2		
合		計		261	11		

※丸数字は、特別支援学級生徒

教育目標	重点
〇 自ら学ぶ	1 基礎的な知識及び技能の習得、活用を図る指導方法と評価の工夫改善
○ 思いやる	2 豊な心を育む道徳教育の充実とボランティア活動の充実
○ 体を鍛える	3 生徒指導体制の確立と教育相談活動の充実
目ざす学校像	4 集団や社会の一員としての自覚を深める特別活動の推進
「認め合う・磨き合う	5 生徒理解に基づく進路指導・キャリア教育の推進
高め合う」学校 	6 全教育活動を通しての人権教育の推進
	7 生徒一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進
	'

学校研究課題

「心豊かにたくましく生きる力を育てる道徳教育」 ~自他を大切にし、自立した生活を送ることのできる生徒の育成~

	学	校	沿	革	の	概	要			
平成 3年10月	校名制定									
平成 4年 4月	起工式									
平成 4年11月	校章制定									
平成 5年 3月	校舎・体育館	館完成								
平成 5年 4月	川島中学校。	より分離	開校							
平成 5年 6月	プール竣工									
平成 5年12月	校歌制定									
平成 6年 2月	6月7日を開	開校記念	日に制定。							
平成10年 8月	第28回全	国中学校	バドミント	トン大会で	憂勝					
平成11年 8月	第29回全	国中学校	バドミント	ン大会で	憂勝					
平成14年11月	創立10周年	年記念式	典							
平成16年 6月	「平成16年	年度中学	生奉仕社会	会体験活動技	推進事業」	県教委委	嘱			
平成17年 4月	「平成17年	年度彩の	国パイオニ	アスクール	し」 県教委	指定				
平成19年 4月	「生徒指導码	研究推進	事業」町都	女委指定 (
平成22年 2月	デジタルテし	ノビの設	置							
平成22年 6月	校庭改修工	事								
平成23年 9月	普通教室に	エアコン	設置							
平成24年 6月	埼玉県教育	委員会委	嘱「教育に	こ関する31	の達成目	標」の推議	進に関する研	究		
平成25年 9月	体育館非構造	造部材耐	震化工事							
平成27年 4月	埼玉県教育	委員会委	嘱「いじぬ	り防止のため	めの望まし	い人間関	係づくり研究	『推進校』		
平成27年 5月	川島町教育	委員会委	嘱「生徒の	社会性育成	を目指し	たスキル教	対育と道徳教	育を関連させ	た学習活動の	工夫」
平成27年 9月	太陽光発電	設備設置	蓄電池器	设備設置						
平成28年 6月	特別教室にこ	エアコン	設置							
平成28年 8月	校舎非構造部	部材耐震	化工事							
平成29年 6月	埼玉県教育員	員会委嘱	「道徳教育	研究推進	モデル校」					

学 校 施 設

(1) 校地(平成30年5月1日現在)

単位:㎡

校地学校名	建物敷地	屋外運動場	その他	合 計	屋外運動場 1人当たり 面 積		
中山小学校	8,057	5,003		13,060	16.2		
伊草小学校	7,150	7,301		14,451			
つばさ南小学校	5,055	6,033		11,088	82.6		
つばさ北小学校	4,593	7,400		11,993	104.2		
計	24,855	25,737		50,592	46.2		
川島中学校	13,499	11,702	2,631	27,832	43.3		
西 中 学 校	12,925	13,939		26,864	51.4		
計	26,424	25,641	2,631	54,696	47.3		
学校給食センター	3,757			3,757			

(2) 校舎(平成30年5月1日現在)

単位:mi

建物			保	有 建 物	加面	積		
区分		一 般	校	舎		屋内] 運 重	力場
	鉄 筋	鉄 骨	木造	計	1人当	鉄筋	鉄骨	1人当
学校名	コンクリート	その他	小但	01	面積	コンクリート	その他	面積
中山小学校	4,623	34		4,657	15.1	1,019		3.3
伊草小学校	4,218			4,218	15.9	902		3.4
つばさ南小学校	1,685	46		1,731	23.7		733	10.0
つばさ北小学校	1,706			1,706	24.0		733	10.3
計	12,232	80	0	12,312	18.2	1,921	1,466	5.5
川島中学校	5,941	52		5,993	22.2		1,269	4.7
西 中 学 校	6,656			6,656	24.6	1,937		7.1
計	12,597	52	0	12,649	23.4	1,937	1,269	5.9
学校給食センター		1,327		1,327				

児童・生徒数一覧

小 学 校

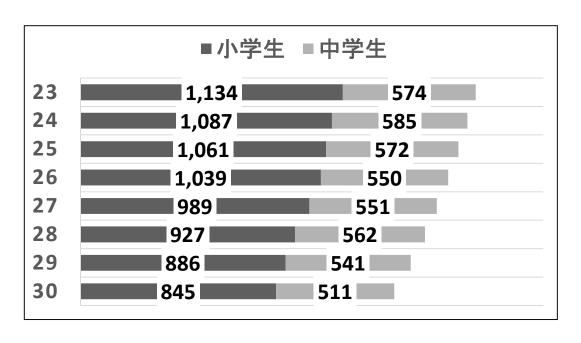
校名	学/	_	年/	1		2		3		4		5		6	特	計
中山小学校 中山小学校	児	童	数	2 46	2	44	1	43		51	6	45	2	61	13	303
中山小子秋	級		数	2		2		2		2		2		2	2	14
伊草小学校	릿	童	数	36		40		42	\odot	47		50		39	3	257
アギハナ収	級		数	2		2		2		2		2		2	2	14
つばさ南小学校	児	童	数	18	1	22	2	18		20	1	31	3	22	7	138
プはで用か子似	級		数	1		1		1		1		1		1	2	8
つばさ北小学校	児	童	数	16	1	27		30		23		28		22	1	147
していることで	級		数	1		1		1		1		1		1	1	7
合 計	児	童	数	2 116	4	133	3	133	3	141	7	154	(5)	144	24	845
	級		数	6		6		6		6		6		6	7	43

中 学 校

学 年 校 名		1		2		3		特学		計	
川島中学校	生徒	数	1 8	31	1	75	1	91		3	250
川岛中子牧	級	数		3		3		3		2	11
西中学校	生徒	数	3 7	78	2	78	1	99		6	261
四中于权	級	数		3		3		3		2	11
合 計	生 徒	数	4 15	59	3	153	2	190		9	511
	級	数		6		6		6		4	22

※平成30年5月1日現在※丸数字は特別支援学級生徒

児童・生徒数の推移



教 職 員 数

(小 • 中 学 校)

区分	中山小		伊草小		つばさ南小		つばる	き北小	川島中		西中		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	- 61	
(県費職員)														
校 長	1		1		1			1	1		1		6	
教 頭		1	1		1		1		1		1		6	
主 幹 教 諭		1		1		1							3	
教 諭	10	6	6	8	5	4	5	5	13	5	10	8	85	
助 教 諭		1	1		1								3	
養護教諭		1		1		1		1		1		1	6	
栄養教諭										1			1	
事務職員	1			1	1		1		1		1		6	
計	12	10	9	11	9	6	7	7	16	7	13	9	116	
(町費臨時職員)														
特支支援員		5		5		4		1	1	2	1	4	23	
さわやか相談員									1		1		2	
校 務 員	1	1		2		1		2		% 1		% 1	9	
給食補助員		1		1						1		1	4	
きめ細かい推進事業員				1					1			1	3	
計	1	7	0	9	0	5	0	3	3	4	2	7	41	
合 計	3	0	2	9	2	0	17		30		31		157	

※正規職員

川島町学校給食センター

1 施設概要

(1) 所在地 比企郡川島町大字上八ツ林 798-1

(2) 電 話 049 - 297 - 0260 FAX 049 - 297 - 0230

(3) 建築年 平成3年6月

(4) 建築面積 3.754 ㎡

(5) 建 物 鉄骨造一部2階建 1階 1,063.50㎡

2階 174.50 ㎡ 合計 1,238.00 ㎡

2 運営の基本方針

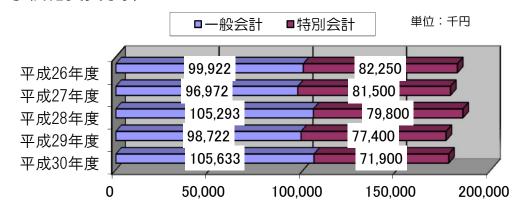
児童生徒に対して栄養のバランスに配慮した食事を提供し、望ましい食習慣の形成や良き人間関係を育成することなどをねらいとして実施しており、生涯にわたる健康づくりの基礎を培うことを目的としています。

3 職 員

(1) 事務職員 4人 (うち県学校栄養技師1人)

(2) 労務委託職員 16人 (ボイラー運転・調理・洗浄)

4 学校給食費予算(当初)



5 学校給食人員(平成30年5月1日現在)

(1) 小 学 校 939 人

(2) 中 学 校 568 人

(3) センター 20 人

合 計 1,527 人

6 給食実施予定回数

1学期…67回 2学期…72回 3学期…48回 合計187回

7 給食費

(1) 児童1人当たり 月額 4,000円

(2) 生徒1人当たり 月額 4,900円

8 学校給食の7つの目標(学校給食法第2条)

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ② 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができ る判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ④ 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及 び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ⑤ 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深 め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ⑥ 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- ⑦ 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

9 学校給食センター運営委員会の実施

学校給食センター運営の指針を示し、学校給食の適正かつ円滑な運営を図るために設置し、運営に関する重要な事項について審議するとともに、必要な調査、研究を行う。

【委員】

- (1) 各小·中学校長 (2) 各小·中学校PTA代表 (3) 保健所長 (4) 校医代表

- (5) 学識経験者
- (6) 公募による町民

10 重点的な取り組み

- (1) 食育の推進(授業や試食会により、児童・生徒及び保護者へ食の重要性を啓発)
- (2) 地産地消の推進(地元産物の積極的な使用)
- (3) 行事食・伝統食の献立化(七夕献立、すったて、呉汁などの提供)



食育授業

Ⅲ 生涯学習

牛涯学習の推進体制

1 基本理念

第5次川島町総合振興計画は、「住む人に快適を 訪れる人に活力を 笑顔で人がつながるまち かわじま」を町の将来像として掲げています。これを生涯学習の面から実現するため、平成28年度から平成32年度の5年間を計画期間とした「第5次川島町生涯学習推進総合計画」、及び当該年度の重点施策を定めた「教育行政重点施策」を策定し、これらの計画に基づいて生涯学習を推進しています。

これからの社会において、町民が学習を通じてより良い人生を実現するとともに、学習 成果を家庭や地域に還元し、本町の持続的な発展を支える上で生涯学習の使命は重要で す。

「学びの場を通じて、1人ひとりが活躍し、人と人とが繋がり、学んだ知識や経験を地域づくりに活かせる、活力のある川島町を目指していく」という視点から以下のとおり基本理念を掲げます。

基本理念 1人ひとりの輝きで つなげる未来のまちづくり

2 3つの観点

基本理念を踏まえて、事業を実施する際は、次の3つの観点を重視して取り組みます。

学習活動のきっかけづくり

町民の生涯学習・スポーツ活動への積極的な参加を促進するため、学びの楽しさや大切 さに興味関心を持ってもらえるよう、様々な手法を活用して情報提供し、「学びのきっか けづくり」を推進します。

多様な学習機会の提供

生涯学習を取り巻く環境の変化、多岐にわたる学習ニーズに対応するため、幅広い分野の学習機会を提供します。

学びを活かしたコミュニティづくり

学びにより得られた知識や経験が、地域社会に還元される、活力あるコミュニティの形成を目指します。

3 生涯学習の施策体系(生涯学習推進総合計画)

計画の施策体系は、以下のとおり基本目標、施策、主な取り組みで構成されています。

基本目標(6項目)





主な取り組み(55項目)

4 生涯学習推進総合計画と年間事業計画の位置づけ

本計画は、総合振興計画の下位計画となります。生涯学習に関する諸計画は、本計画を最上位計画とし、以下のとおりの構成になっています。本計画の下位計画として、教育行政重点施策、さらにその下位計画として、学習プログラムが位置付けられます。

生涯学習推進総合計画

中・長期的な展望のも とにつくられる、年次 的な支援計画

(期間:5年間)

教育行政重点施策

当該年度に行う学習・ 活動等を総合的にまと めた実施計画

(期間:1年)

学習プログラム

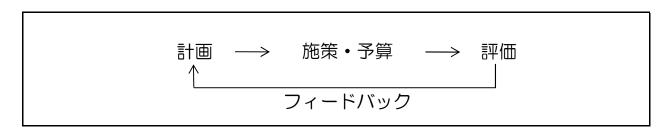
個々の事業の目的・主旨に 基づいてつくられる詳細な 運営・展開の計画

5 年間事業計画設定

年間事業計画である教育行政重点施策は、総合振興計画・生涯学習推進総合計画をふまえた上で決定します。具体的な各種取組は、広報紙、全戸配布、町ホームページ、かわべえメール等を活用して周知します。

6 事業評価

評価の方法は、教育行政重点施策に掲げた目標を評価します。具体的には、まずは職員による自己評価を行い、次に学識経験者による第3者評価を行います。その結果は、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書」としてまとめ、町ホームページ等で公表します。



第5次川島町生涯学習推進総合計画の概要

基本理念

1人ひとりの輝きで つなげる未来のまちづくり

□ 3つの観点

- 学習活動のきっかけづくり
- 多様な学習機会の提供
- 学びを活かしたコミュニティづくり

	基本目標	主要施策	主な取り組み
1	生きがいづく	(1)社会教育委員等の活動推進	①社会教育委員・生涯学習推進会議の活動推進
	りと多様な学 習活動の振興 と支援	(2)社会教育団体の育成と 活動支援	①文化協会・体育協会の活動支援 ②サークル活動団体の育成と支援 ③活動団体の主催する自主講座の開催支援 ④子ども会活動の充実と活動支援
		(3)生涯学習推進体制の整備	①学校規模適正化に伴う、空き教室などの 有効活用検討 ②コミセン・フラットピア・公民館・図書館の整備 ③学習情報提供 ④学芸員の配置 ⑤社会教育主事と社会教育指導員の配置 ⑥図書館司書の配置 ⑦地区公民館活動の活性化
		(4)各種教養講座の開催	①各種教養講座の開催
		(5)社会教育施設、教育機関との 連携促進	①大学・NPO・民間事業者等との連携 ②町外の社会教育施設との連携
2	子どもを育む 地域の教育力 の向上	(1)異年齢による子どもの 体験学習推進	①地域子ども教室・キッズプラザの充実 ②青少年交流事業
	0) <u>0</u> 1	(2)子どもの体験学習指導者の 育成・支援	①指導者の発掘 ②指導者養成セミナーの開催
		(3)社会教育と学校教育の 連携推進	①学校・PTA・地区公民館・学童保育 連携による地域子ども教室の開催 ②学校応援団と地域子ども教室の連携検討 ③図書館と学校の連絡会開催
3	家庭の教育力 の向上	(1)子どもの発達に応じた 親の学習機会の提供	①「親の学習」の開催 ②PTAと連携した家庭教育セミナーの開催
		(2)家庭教育情報の提供	①広報紙・ホームページを活用した家庭 教育情報の提供
		(3)子育て機関の連携および 親子の活動機会の提供	①子育てに関する社会教育・母子保健部門 子育て支援センター・保育園 子育てサークル等の連携支援 ②親子教室等の開催
		(4)家庭の教育力向上のための 調査研究	①家庭の教育力向上のための事例研究・調査

4	健康づくりと スポーツ推進	(1)子どもの体力づくり	①スポーツ少年団の活動支援と指導者の育成
	スパープ 社座	(2)成人期の健康づくり	①ウォーキング・体操などスポーツの 普及・充実と、スポーツ・保健・健康 部門が連携した事業の実施
		(3)高齢期の健康維持	①介護部門と連携した介護予防教育 ②健康部門と連携した健康教育
		(4)町民の健康増進支援	①健康増進のためのスポーツ教室等開催
5	文化芸術振興 と伝統文化の 継承	(1)文化・芸術活動の充実	①中央文化展・生涯学習町民ふれあいフェスティバルの充実②「文芸かわじま」の充実
		(2)文化財の保護・活用	①町内に存在する文化財の把握・調査 ②既存施設を利用した資料館の整備 ③案内板設置・解説資料等の作成 ④古農具・古民具の収集・保管と展示
6	地域社会の変 化に対応する 学習の推進	(1)男女共同参画に関する学習	①男女共同参画に関する学習機会の充実 ②男性の子育て参加に関する学習の充実 ③男女共同参画に関する情報の提供
		(2)人権学習	①人権教育講演会の開催 ②視聴覚メディアの充実
		(3)国際交流の推進	①ホームステイの受入・ ホストファミリーの確保 ②通訳・語学ボランティアの養成 ③地域における国際交流の推進
		(4)情報化社会に対応する学習	①パソコン・インターネットに関する 講座の開催
		(5)ボランティア活動の推進	①人材バンクの充実と活用 ②ボランティアの養成、 活動場所の紹介・相談支援 ③成人式実行委員経験者との連携 ④学校応援団、学校ボランティアの充実
		(6)図書館機能を活かした 学習支援	①課題解決のための情報提供 ②県立及び近隣図書館とのネットワークを 活かしたレファレンスサービスの充実 ③本に親しむための学習機会の提供

Ⅳ 社会教育

社会教育施設の概要

名称、所在地ならびに連絡先	主な施	設	建設年度
川島町コミュニティセンター	面積	1,377 m²	昭和55年度
川島町大字下八ツ林 923	• 和室 (2部屋)	• 談話室	
Tel 049-297-1611 FAX 049-297-6710	• 会議室 (3部屋)		
ふれあいセンターフラットピア川島	面積	636 m²	平成10年度
川島町八幡 6-1-2	• 多目的ホール	• 研修室	
Tel 049-297-1117 FAX 049-297-7773	• 調理室	• 和室	
川島町民体育館	総面積	2,475 m²	昭和55年度
川島町大字下八ツ林 923	体育館(アリーナ)	1,134 m²	
Tel 049-297-1611 FAX 049-297-6710	• 卓球室	148 m²	
	• 多目的室	148 m²	
	• ランニング コース(1周)	130 m	
総合運動場	総面積	24,045 m²	昭和47 ~
川島町大字下八ツ林 930	• 運動場	20,895 m ²	50年度
Tel 049-297-1611 FAX 049-297-6710	野球場1面、ソフトボー		※照明58年度
	照明施設(野球・ソフト テニスコート(4面)	~) 3,150 m ²	
出丸運動場	• 南運動場	11,289 m²	昭和59年度
川島町大字出丸下郷 1025	• 北運動場	10,311 m²	
Tel 049-297-1611 FAX 049-297-6710	野球場(北・南) ソフトボール場(南) ソフトボール場(北)	2面	
川島町ゲートボール場	・クレイコート(2面)	1,208 m²	昭和55年度
川島町大字白井沼 457			
Tel 049-297-1611 FAX 049-297-6710			
川島町武道館	総面積	1,124 m²	昭和61年度
川島町大字下八ツ林 923	• 柔道場	420 m²	
Tel 049-297-1611 FAX 049-297-6710	• 剣道場	420 m²	
川島町弓道場	総面積	231 m²	平成元年度
川島町大字下八ツ林 923	• 射場(3人立ち)	63 m²	
Tel 049-297-1611 FAX 049-297-6710	• 的場	16 m²	
	• 矢道	151 m²	
かわじま窯	面積	79 m²	昭和63年度
川島町大字下八ツ林 923	(鉄骨造•平屋建)		
Tel 049-297-1611 FAX 049-297-6710	陶芸窯1基 ・電動ろ	くろ3台	
※川島町民会館	総面積	1,994 m²	昭和61年度
川島町大字下八ツ林 926-1	・ホール・アリーナ		
Tel 049-297-1667 FAX 049-297-6710	研修室会議室1	• 会議室2	※文化施設

※文化施設

公民館概要

中央公民館 (コミュニティセンター内)

平成30年4月1日現在

	所在地		比企郡川島町大字下八ツ林923 Tel 049 - 297 - 1611					
	職員		館長 片岡 信行 (兼) 主事		事	倉持 恵子(兼) 齋藤 佑(兼)		
	構 造 鉄筋コンクリート 建				設	年	度	昭和 55年度
	建物面	積	1, 377. 00 m ²	敷	地	面	積	8, 000. 00 m ²
施	(本)						200 台	
設	施 機 公 公 公 0 </th							

その他特徴的なこと

・コミュニティセンターとの共有施設

休館日12月 29日 ~ 1月 3日開館時間8:30 ~ 21:00

- I. 生きる力と豊かな心に満ちた人間の育成
- Ⅱ. すこやかで明るく、仲良く助け合い、社会に貢献する家庭の育成

- Ⅲ. 人権教育の推進
- Ⅳ. 町民の健康増進と生涯スポーツの推進
- V. 地区公民館とは趣き、規模の異なる事業を開催する。
- VI. 地区公民館の連絡調整を行う。

公民館運営審

会

年間開催回数及び審議事項(中央公民館、地区公民館共通の委員)

開催回数 年4回

審議事項

・ 公民館事業や公民館運営に関する諸問題について

その他

館運営の基本方針

• 中央公民館は町民の要請に沿った広範な事業を開催する。

また、地区公民館の連絡調整を行う。

事業の特徴(館として特に力を入れていること)

・青少年の健全育成を目標として、様々な体験学習の機会を提供する地域子ども 教室を開催しており、また、親子や高齢者等が気軽に参加できる様々な事業も 取り入れている。

平成30年度の主な事業(中央公民館)

事業名	時期	対象
第6回輪中の郷ウォーキング	平成30年4月29日(日)	一般
地域子ども教室開始	平成30年5月~平成31年3月	小学生
町民球技大会(各種競技)	平成30年5月~8月	一般
「むさしの国」ふるさと文学散歩	平成30年5月16日(水)	一般
親子自然体験教室 ※野菜の植えつけ・収穫・試食	平成30年 6月16日(土) 10月13日(土)	4歳以上~小学生の子 どもとその保護者
サマフェス2018	平成30年7月21日(土)~22日(日)	小学生とその保護者 一般
第50回町民体育祭	平成30年10月7日(日)	一般
親の学習	各小学校就学時健診時	新入学児童の保護者 又は幼稚園児の保護者
第38回川島町中央文化展	平成30年11月1日(木)~5日(月)	幼稚園児·保育園児 小中学生 一般
生涯学習町民ふれあいフェスティバル	平成30年11月3日(土)	一般
比企文化財めぐり	平成30年11月14日(火)	一般
町駅伝競走大会	平成30年11月18日(日)	一般
成人式	平成31年1月13日(日)	平成10年4月2日から 平成11年4月1日までに 生まれた方
彩の国さいたま郷土かるた川島大会	平成31年1月26日(土)	小学生
彩の国さいたま郷土かるた県大会	平成31年3月10日(日)	小学生
ふるさと歴史講座	平成31年2月	一般
各種教養講座	随時開催	講座内容により変更
各種スポーツ教室	随時開催	小学生、その他一般

中山公民館

所在地 比企郡川島町大字中山 1317—1 Tel 049 - 297 - 1802						TEL 049 - 297 - 1802				
職 員 館長 矢部 英男 主事 後藤 務							後藤務			
	構			造	鉄筋コンクリート	建	設	年	度	昭和 46年度
施設	建	物	面	積	365. 98 m²	敷	地	面	積	1, 900. 00 m²
設	駐	Ē	₽	場	有	収	容	台	数	30 台
施設概要 1階和室(33畳)、2階会議室(約77㎡)、調理室							77㎡)、調理室			

館運営の基本方針

- ・公民館を通じた共助体制構築と情報発信で、地域の防災能力の向上と活性化を図る。
- 地域の方々が集まりやすい公民館事業の展開をする。
- 社会環境の変化に対応し、住民と一緒に歩んでいける公民館事業を推進する。

事業の特徴(館として特に力を入れていること)

・盆踊り大会、地区体育祭、敬者会を三大事業として、それぞれに地域住民を中心 とした実行委員会を組織し、誰もが気軽に楽しく参加できる事業を推進する。

伊草公民館

	所有	在地		比企郡川島町大字伊草	企郡川島町大字伊草 230			Tel 049 - 297 - 0004	
職員				館長 鹿山 日出男		主事		池野谷 賢司	
	構		造	鉄筋コンクリート	建	設	年	度	旧館 昭和 48年度 新館 平成 2年度
施	建:	建物面積		旧館 363.42㎡ 新館 257.56㎡	敷	地	面	積	1, 606. 66 m²
施設	駐車場			有	収	容	台	数	25 台
	旧館:1階和室(27畳)、2階会 新館:1階和室(48畳)、2階会 会議室②(約43㎡)								室(約77㎡)、調理室 图①(約46㎡)

館運営の基本方針

• 積極的な公民館開放を行い、コミュニティの育成に努め、生涯学習の拡充を図る。

事業の特徴 (館として特に力を入れていること)

・ 郷土芸能の保存に力を入れ、文化祭等ではその発表の場を提供している。

三保谷公民館

所在地			比企郡川島町大字白井流	比企郡川島町大字白井沼 907			TEL 049 -	- 297 - 0175		
	職	員		館長 佐藤 榮			É	事	木村	敏光
	構		造	鉄筋コンクリート	建	設	年	度	昭	和 62年度
施設	建	物面	積	466. 25 m²	敷	地	面	積	2,	730. 00 m [*]
設	駐	車	場	有	収	容	台	数		40 台
	施	設概	要	和室(24畳)、和室(10畳) 大会議室(約130㎡)、小会議室(約30㎡)						

館運営の基本方針

・地域住民の方が公民館を拠点の場とし、参加しやすい事業展開をする。

事業の特徴(館として特に力を入れていること)

- 生け花教室、山野草展、文化祭を開催し、地域の文化活動の拠点としている。
- ・盆踊り大会、地区体育祭、ふる里敬老芸能祭の事業に対し、一人でも多くの地域 住民の方が参加できるよう事業推進する。

出丸公民館

所 在 地 比企郡川島町大字上大屋敷 144-1 Tel 049 - 297 - 0010					
職員 館長 井上 義道 主事 笹岡 留義					笹岡 留義
	構	造	鉄筋コンクリート	建設年度	昭和 48年度
施設	建物	面積	338. 80 m ²	敷 地 面 積	1, 500. 00 ㎡
設	駐車	i 場	有	収 容 台 数	50 台
	施設概要 1階和室(30畳)、2階会議室(約90㎡)、調理室				

館運営の基本方針

地域住民の学習要求にこたえられるような事業を推進する。

事業の特徴(館として特に力を入れていること)

- ・青少年健全育成地域の集いを実施し青少年の育成に努める。
- 各種使用団体が当番を決め奉仕的に清掃活動を実施している。

ハツ保公民館

所在地			比企郡川島町大字畑中	Tel 049 - 297 - 0008		
職員			館長 深谷 達夫	主事 田中 利則		
	構	造	鉄筋コンクリート	建設年度	昭和 50年度	
施	建物面積		352. 80 m ²	敷 地 面 積	2, 000. 00 m²	
設	駐 車	場	有	収容台数	90 台	
	施設概	要	1階和室(30畳)、2階会議室(約90㎡)、調理室			

館運営の基本方針

・地域づくりと生涯学習の拠点となるべき事業を推進する。

事業の特徴(館として特に力を入れていること)

- 高齢者学級
- ・スポーツ大会等を実施し愛好者を通じてコミュニティの育成に努める。

小見野公民館

所 在 地 比企郡川島町大字谷中			251—1 Tel 049 - 297 - 1801							
	職員 館長 戸森 始 主事				È事	安田 勝美				
	構			造	鉄筋コンクリート	建	設	年	度	昭和 54年度
施設	建	物	面	積	406. 93 m²	敷	地	面	積	1, 888. 00 m ²
設	駐	車		場	有	収	容	台	数	50 台
	施設概要 1階和室(33畳)、2階会議室(約70㎡)、調理室					70㎡)、調理室				

館運営の基本方針

• 生涯学習の拠点として、だれでも、いつでも、学習できるように運営する。

事業の特徴(館として特に力を入れていること)

- ・ 盆踊り大会・敬老芸能大会・文化祭
- ・ 茶道・ 着付教室等を取り入れ、地域の文化活動の拠点としている。

川島町立図書館

1 施設概要

(1) 本館

・ 所 在 地 比企郡川島町大字下ハツ林 901

• 電 話 049-297-6030

• FAX 049-297-6060

• 開館年 昭和61年9月

• 建 物 鉄筋コンクリート 2階建て 871 ㎡

2 利 用

(1) 登録

- ・ 川島町に住んでいる方、通勤・通学している方、団体
- ・ 比企広域市町村圏の構成市町に在住・通勤・通学している方
- 川越都市圏まちづくり協議会(レインボー協議会)の構成市町在住している方

(2)貸出

• 個人	一般書•雜誌	合わせて10冊まで	2週間
	児童書·紙芝居	合わせて20冊まで	2週間
	CD(12歳以上)	2点まで	2週間
	DVD(12歳以上)	1家族1枚まで	1週間
• 団体	図書・紙芝居	100冊まで	3週間

3 運営の基本方針

図書館は、町民の求める図書資料を正確迅速に提供していくと共に、常に新しい情報の図書資料を備え、文化と生活の向上に役立つよう努める。

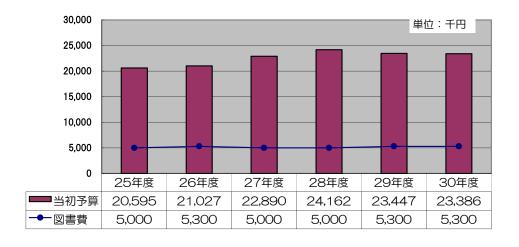
4 平成30年度の重点施策

- (1)図書館利用の推進 (各種事業による図書館利用の推進)
- (2) 児童サービスの充実 (児童図書の整備・学校との連携)
- (3) 資料提供体制の充実 (社会情勢や利用者ニーズに沿った資料の収集)

5 職 員

館長(生涯学習課長兼務)、職員1名、その他(臨時3名 業務委託4名)

6 図書館予算



7 蔵書統計 (平成30年3月31日現在)

	平成29年度
一般書	73, 627
児童書	38, 946 ⊞
승 計	112, 573

AV	2,930点
新聞	7 紙
雑 誌	67誌

8 図書館利用統計 (平成29年度開館日数 292日)

入館者数		貸出	合 計	リクエスト		
(人)	一般書	児童書	雑 誌	AV	(点)	(件)
32,280	40,426	67,432	4,973	2,630	115,461	3,753

9 活動指標

(1)登録率

(2) 1日平均貸出冊数

※団体貸出分含む

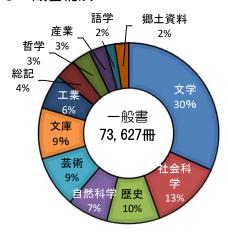
(3) 町民1人当たり蔵書冊数

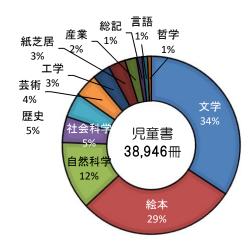
(4) 人口一人当たり図書費

$$\frac{29$$
年度図書費 $=\frac{5,300}{20,488}$ $=\frac{258.7}{20}$ 円

※人口は、平成30年4月1日現在

10 蔵書構成





11. 平成30年度 事業予定

事業名	対 象	時期
おはなし会	乳幼児・児童 保護者	毎月第1火曜日(4か月〜2歳) 毎月第2火曜日(2歳〜4歳) 毎月第4日曜日(どなたでも)
ブックスタート	乳児・保護者	4・5か月乳児健診時
朗読ボランティア研修	朗読ボランティア	未定
こどもの読書週間イベント 「この本ど~こだ?」	小学生	4月21日~5月13日
読み聞かせボランティア養成講座	読み聞かせボランティア	未定
「地域子ども教室」出張おはなし会	小学生	5月~9月
夏休み自由研究・宿題サポート	小学生	7月24日~27日、31日
としょかん読書マラソン	小学生	9月~12月
ブックリサイクル	— 般	11月3日
クリスマス子どものつどい	4歳以上	12月15日
玄関のテーマ展示	一般•児童	毎月
図書館だより	一般 児童 企業	毎月(広報かわじまに掲載) 毎月(小学生全員に配布) 年4回(24社)
図書館カレンダー	— 般	年4回
「広報かわじま」朗読CD吹き込み・貸出	視覚障害者	毎月
団体貸出	小学校・保育園 幼稚園・学童 特別支援学校	随時



夏休み自由研究・宿題サポート



ブックリサイクル

文化財の一覧

	種	別	名 称	所有者又は管理者
0	建	造物	廣 徳 寺 大 御 堂	廣 徳 寺
0	絵	画	新工作 新工作 新工作 新工作 新工作 一	(公財)遠山記念館
0	I	芸 品	秋 野 蒔 絵 手 箱	(公財)遠山記念館
0	書	跡	寸 松 庵 色 紙 伝 紀 貫 之 筆	(公財)遠山記念館
0	書	跡	源 頼 朝 筆 書 状	(公財)遠山記念館
0	絵	画	絹本 著色 春靄 起鴉 図	(公財)遠山記念館
0	絵	曲	紙本著色布晒舞図英一蝶筆	(公財)遠山記念館
0	絵	画	叔 悦 禅 師 頂 相	養竹院
0	絵	画	紙 本 着 色 達 麿 図 信 方 印	養竹院
0	絵	画	絹本 着色 太田 資頼像	養竹院
0	古	文書	道 祖 土 家 文 書	個 人 管 理
	古	文書	小 美 濃 郷 検 地 帳	個 人 所 有
		学文 化 財	道祖神	八 幡 神 社
	歴史	色的資料	算額	光 西 寺
	エ	芸 品	鰀 🗆	薬師堂保存会
	彫	刻	地 蔵 菩 薩 立 像	個 人 管 理
		今文化財 無 形)	伊 草 獅 子 舞	伊草獅子舞保存会
	彫	刻	薬 師 如 来 坐 像	薬師堂保存会
	考	古 資 料	石棺	川島町
	彫	刻	木 造 阿 弥 陀 如 来 坐 像	西見寺
	彫	刻	木 造 聖 観 音 坐 像	正 泉 寺
	彫	刻	木 造 阿 弥 陀 如 来 坐 像	金剛寺
	(学文化財 無 形)	下 廓 囃 子	下 廓 囃 子 連
		今文化財 無 形)	飯 島 囃 子	飯島囃子連
		今文化財 無 形)	角 泉 囃 子	角泉、囃子連
	県選	選定重要 跡・史跡	稲 荷 塚 古 墳 群	川島町
\Diamond	建	造 物	遠山記念館(旧遠山家住宅)東棟	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)中棟	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)西棟	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)土蔵	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)長屋門	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)庭門	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)裏門	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)茶室本席	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)茶室寄付待合	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)茶室雪隠	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)茶室腰掛待合	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)外塀	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	遠山記念館(旧遠山家住宅)内塀	(公財)遠山記念館
\Diamond	建	造物	鈴木家住宅 主屋	個 人 所 有
\Diamond	建	造物	鈴木家住宅土蔵	個 人 所 有

※ 種類の凡例 指定区分/

国指定重要文化財は「◎」 県指定有形文化財は「○」

国登録有形文化財は「◇」 町指定有形文化財は「□」

※ 詳しくは「ふるさとの文化財」参照

川島町 スポーツ少年団 一覧

No.	団 体 名	活動種目	主な活動場所
1	中山スポーツ少年団	バレーボール・サッカー	中山小体育館・グラウンド
2	伊草スポーツ少年団	バレーボール・サッカー	伊草小体育館 道場橋グラウンド
3	三保谷スポーツ少年団	サッカー	防災基地グラウンド
4	出丸剣道スポーツ少年団	剣道	旧出丸小体育館
5	ハツ保スポーツ少年団	剣道	川島町武道館
6	柔道スポーツ少年団	柔道	川島町武道館
7	川島ライオンズスポーツ少年団	野球	防災基地グラウンド
8	JJFスポーツ少年団	バスケットボール	町民体育館
9	川島ランニングクラブスポーツ少年団	陸上	平成の森公園・かわじま公園

川島町体育協会加盟団体一覧

No.			[団体	本 名	3			十	表	耆	Š
1	野		珝	Ř	ì	連		盟	馬	場	武	男
2	ソ	フ	7	ボ	_	ル	連	盟	細	井		功
3	バ	レ	_	ボ	J	ル	連	盟	神			隆
4	バ	۲	111	ン	1	ン	連	盟	馬	憍	俊	男
5	1	ン	デ	1	ア	カ	連	盟	西	村	春	夫
6	サ	ツ	1	カ	_	†	力协	会	矢	部	勝	宏
7	ソ	フ	├ :	テ =	ニス	くク	ラ	ブ	道	祖土	義	之
8	剣		追	Í	ì	重		盟	為	谷	健	_
9	柔			追	直			会	町	=	文	夫
10	空			IIP	É			道	沢I	\oplus	和	夫
11	少	材	†	寺	拳	·	去	会	杉	Ш		進
12	ほ	な	み	会	(民	踊)	福息	島	道	子
13	Ĭ	,	ル	_	7	協)	会	JII !	島	和	春
14	ス	-	+	_	_	連	į	盟	野	睪	経	雄
15	卓		珝	Ř	ì	重		盟	佐	マ木	義	文

No.	団体名	代表者
16	グラウンド・ゴルフ連盟	島村 安雄
17	合気道川島町同好会	馬場 孝師

川島町文化協会加盟団体一覧

No.	団体名	代表者
1	川島町書道愛好会	飯島 和子
2	川島町陶芸クラブ	野田 幸子
3	ぬのしり写友会	岡部 俊夫
4	川島俳句連盟	小山内 敏
5	アマチュア無線クラブ	江藤 英男
6	川島町絵画愛好会"遊画"	小田 秀春
7	合 唱 連 盟	大森 朋子
8	川島町郷土愛好会	鈴木喜久雄

V 教育関係役職員

教育行政関係役職員一覧

町

町		長	飯	島	和夫
副	町	長	志	村	宏

社会教育委員

学	校	教	育	関	係	岡	部	玲	子
家	庭	教	育	関	係	伊	藤	千	夏
				道社	且土	克	也		
						新	井	猛	夫
2 +	社会教育	夳	: 88	係	小	島	正	美	
江		内	沠	今	井	孝	雄		
						大久	ス保	道	夫
						岡	部	俊	夫
学	識	4	<u></u>	験	者	青	Ш	鉄	兵
7	05%	11).	Ι	心人		鈴	木		健

公民館運営審議会委員

学	校	教	育	関	係	忍		壽	生
ż+	<u></u>	糼	苔	関	係	石原	鳥	恒	夫
社会教	 日	P	内	ITS	佐	藤	菊	江	
家	庭	教育	夳	関	係	野		久美	€子
3	区	狄	P	因	৷示	島		信	子
学	識	糸	¥	験	者	青	Ш	鉄	兵

幼·小·中·PTA会長

連	合	Р	Т	Α	當	Ш	かおり
ф	Ш	小	学	校	馬	場	海華
伊	草	小	学	校	奥		真 澄
つ	ばさ	南	小号	单校	小	島	大 輔
つ	ばさ	北	小号	单校	長	島	隆之
Ш	島	ф	学	校	岩	﨑	めぐみ
西	4)	学	校	飛		恵美子
ے	ねカ	がわ	幼科	! 園	植	松	裕 子

スポーツ推進審議会委員

関	塚	須丁	= T.h +\$18	関	神		隆	
因	関係行政		义 1成	因	冏	部	洋 行	
		哉 経 ѕ			矢	部	勝宏	
学	戠		験	者	遠	藤	康子	
子			间欠		松	本	寿美子	
					الر	藤	俊夫	

文化財保護審議会委員

	菊 池 建 太
	久保木 彰 一
学識経験者	金子 直行
于邮融名	馬橋泰雄
	渡 辺 洋 子
	田 中 敦 子

文化財保護専門調査員

ф		Ш-	関		智	E
Ψ		Ш	宇津木		義	雄
伊		草_	大	葛	良	=
iF		7	飯	島		操
≡	保	谷-	髙	橋	善	隆
_	床		猪	鼻	茂	次
出		丸一	蓮	見	重	人
ш		Λ ι □	斉	藤	_	也
11	'n	保一	小	峯	賢	司
/ (<i>y</i>	木	野		和	年
小	見	野一	鈴	木	晴	Ξ
۱, ۱,	九	±J′	松	本	幸	_

スポーツ推進委員

	<i></i>	•	<u> </u>	= 54.5		
			冏	部	洋	行
中		Ш	小	阿小岡鈴野芝清藤有南神加松畠林 一崎治崎川 山藤本山 博	小官	合
1		Ш	团	部	宏	之
				木	春	美
			野		正	東
伊		草	芝	崎	孝	志
IF		7	清	治	里	臣
			藤	崎	恵美	€子
Ξ	保	谷	有	Ш	寿	夫
_	沐		南		義	明
出		丸	神	Ш	幸	和
Ш		^ b	סל	藤		進
Л	ツ	保	松	本	和	也
		木	畠	Ш		15
小	見	野	林		博	之
۱۱،	兀	±J′	神	\blacksquare	巴智	宇郎

その他関係団体

- 内 秀 憲	
	内 秀憲

図書館協議会委員

学校教育関係	小 学 校	柳澤	睦 夫
子仪纵自闲际	中 学 校	大 野	喜裕
社会教育関係	社会教育委員	小島	正美
社 云 敦 月 禺 床	公民館運営審議会委員	石原島	恒夫
学識 経験者	学校ボランティア	小 林	玲 子
家庭教育関係	家庭教育ボランティア	小 林	紀子

学校給食センター運営委員会委員

中	Ц	J	小	学	ħ	交	長	関		敬	氏
伊	草	<u> </u>	小	学	ᡮ	交	長	忍	\blacksquare	壽	生
つ	ば	さ	南	小	学	校	長	栁	澤	睦	夫
つ	ば	さ	北	小	学	校	長	担	部	玲	子
Ш	Ē	5	Ф	学	ħ	交	長	池		孝	
西		中	犯刊	Ź	校		長	大	野	喜	裕
中	山人	学	校校	Ρ.	ΓΑ	八代	表	板	橋	衣	代
伊	草人	学し	校校	Ρ.	ΓΑ	八代	表	廣	江	喜	美江
つ	ばさ	南	学儿	校 P	Τ.	A 代	表	小	髙	尚	之
つ	ばさ	北/	学儿	校 P	Τ.	A 代	表	長	島	隆	之
Ш	島口	中学	፝校	Ρ.	ΓΑ	八代	表	木	村	典	子
西	ф	学	校 F	Р Т	Α	代	表		樫	聖	子
東	松	Ц	」 俘	R (9	建	所	長	遠	藤	浩	正
校		医		ſ	ť		表	有	馬	なる	ぎさ
識	見	者	(Æ	9 I	会	長)	尾	崎	宗	良
識見	君(月	民生妻	€員・!	児童委	員協	議会县	€)	亀			緑
公	募	に	- 0	t 7	3	町	民	神	立	賢	-

生涯学習推進会議委員

 森 ラ 井		<u> </u>		<u>~=</u> =		
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			森	⊞	敏	男
大野喜校高校大田第大田第大田第大田中尾山田111212112121213131313131415161718191111121314151617181919111 </td <td></td> <td></td> <td>今</td> <td>井</td> <td>孝</td> <td>雄</td>			今	井	孝	雄
田 部 俊 夫			忍	Ш	壽	生
知地建大第地建大第年知中場和日曜 </td <td></td> <td></td> <td>大</td> <td>野</td> <td>喜</td> <td>裕</td>			大	野	喜	裕
1号委員矢部 英男中嶋和雄中嶋和協尾崎宗おり渡辺貞洋本阿持 幸育持寺京京方京方市京京京京京京京京京京日<			岡	部	俊	夫
1号委員 中嶋 和 雄 良 尾崎 宗 良 部 り 寛 渡辺 寛 本澤 貞 夫 阿部 洋 行 倉 持 幸 子 倉 寿 克 弥 倉 扇 和 夫 高島 和 夫 3号委員 中村 正 宏			菊	池	建	太
中嶋 和雄 尾崎 宗めり 渡辺 寛 本澤 貞夫 阿 持年 倉持 幸克 京 京 <tr< td=""><td>1 旦禾昌</td><td></td><td>矢</td><td>部</td><td>英</td><td>男</td></tr<>	1 旦禾昌		矢	部	英	男
富山 かおり 渡辺 寛 本澤 貞夫 阿部洋行 倉持幸子 2号委員 遠藤 克弥 飯島 和夫 福島 彰 中村 正宏	1 分女只		ф	嶋	和	雄
渡辺 寛 本澤 貞夫 阿部 洋行 倉持 幸子 2号委員 遠藤 克弥 飯島 和夫 福島 彰 中村 正宏			尾	崎	宗	良
本澤 貞 夫 阿 部 洋 行 倉 持 幸 子 2号委員 遠 藤 克 弥 飯 島 和 夫 福 島 彰 中 村 正 宏			當	Ш	かま	らり
阿部 洋 行 倉持 幸 子 2号委員 遠 藤 克 弥 飯 島 和 夫 福島 彰 中村 正宏			渡	辺		寛
倉持 幸子 2号委員 遠藤 克弥 飯島 和 夫 福島 彰 中村 正宏			本	澤	貞	夫
2号委員 遠藤 克 弥 飯島 和夫 福島 彰 中村 正宏			冏	部	洋	行
飯島 和夫 福島 彰 中村 正宏			倉	持	幸	子
3号委員 福 島 彰 中 村 正 宏	2号委員		遠	藤	克	弥
3号委員 中村 正宏			飯	島	和	夫
中村 正宏	3只季昌		福	島		彰
藤間隆	ひち女貝		中	村	正	宏
			藤	間		隆

学校教育各種委員会委員

学校名等	学校教育推進員	就学支援委員	児童生徒体力向上推進委員
中山小学校	小 林 義 知	◎ 関 □ 敬 氏半 田 北 斗新 井 雅 代	〇 山 﨑 清 美石 川 陽 一
伊草小学校	〇 若 林 幸 治	發 知 涼子	◎ 忍 田 壽 生
つばさ南小学校	山 本 奈々子	村上沙織	小 林 裕 也
つばさ北小学校	田島智有貴	小 川 美千代	町 田 裕 樹
川島中学校	◎池田孝司	後藤雅史	富岡 樹生
西中学校	佐藤優也	〇大野喜裕	青柳陽亮
子育て支援課(保育主管課)		山 崎 勝義	
健 康 福 祉 課 (健康増進グループ)		白 井 久 代	
けやき保育園		新井嘉江	
さくら保育園		杉浦浩美	
清水こどもクリニック		専門医師 清水 勝則	
ハロークリニック		専門医師新井 克己	
とねがわ幼稚園		学識経験者 笛木 哲	
県立川島ひばりが丘 特 別 支 援 学 校		学識経験者 小林明恵	◎ 委員長

◎ 委員長○ 副委員長

★ 問合せ先 ★

川島町教育委員会 平成30年7月発行

7 350 - 0192

埼玉県比企郡川島町大字下八ツ林870番地1

教育総務課 TEL 049 - 299 - 1730

FAX 049 - 297 - 8410

E-Mail Address gakkou@town.kawajima.saitama.jp

生涯学習課 TEL 049 - 299 - 1711

FAX 049 - 297 - 8410

E-Mail Address syougai@town.kawajima.saitama.jp

川島町マスコットキャラクター

